

第9編 公 益 法 人 等

公益財団法人平塚市まちづくり財団

公益財団法人平塚市生きがい事業団

社会福祉法人平塚市社会福祉協議会

第1章 公益財団法人平塚市まちづくり財団

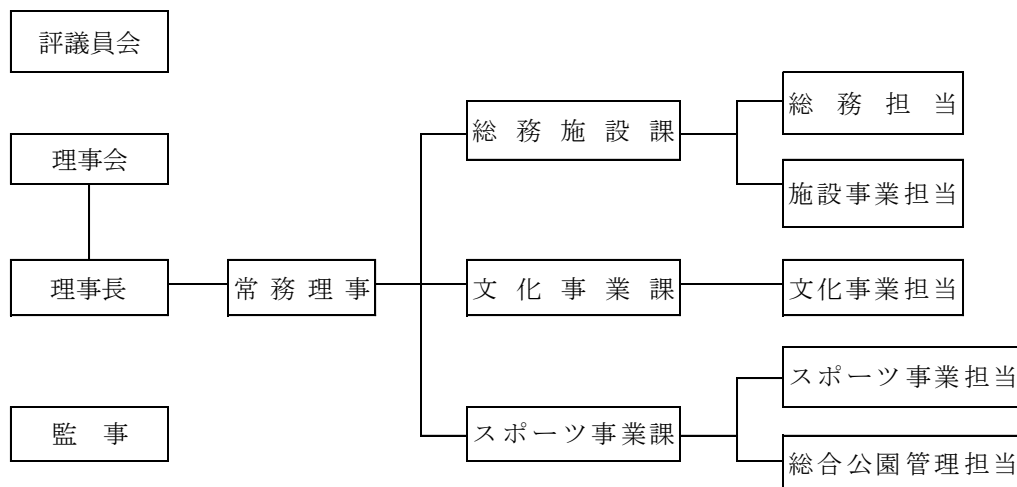
1 目的

公益財団法人平塚市まちづくり財団は、平塚市の健全な発展と公共福祉の増進を図るため、市民の文化、スポーツの振興及び促進並びに公共施設の管理運営等を総合した事業を行い、平塚市民の健康増進と明るく豊かな潤いのある市民生活に寄与することを目的とする。

2 設立年月日

- ・平成22年4月1日 事務の効率化、財政基盤の強化と実施事業の魅力アップ等を図るため、財団法人平塚市文化財団、財団法人平塚市スポーツ振興財団、財団法人平塚市開発公社が統合（合併）し、財団法人平塚市文化スポーツまちづくり振興財団として発足
- ・平成24年4月1日 公益財団法人に移行
- ・平成25年6月27日 公益財団法人平塚市まちづくり財団に名称変更

3 財団の組織



4 基本財産

533,797,981 円

5 事業概要

(1) 公益目的事業

ア 芸術文化振興事業

(ア) 市民文化の創造・育成と市民文化の普及・振興

市民参加による音楽や舞台芸術の事業及び市民文化の普及を図る事業を実施した。

12 事業 入場者数 3,985 人 参加者数 3,342 人

(イ) 芸術文化鑑賞機会の提供

優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供するための事業を実施した。

3 事業 入場者数 1,094 人

(ウ) 文化団体等に対する助成

市民が生涯にわたって文化活動を継続できるよう全国・関東大会等出場の場合に支援金を交付した。

音楽コンクール等 2 件 40,000 円

(エ) 囲碁文化の普及

平塚市が推進している囲碁事業を受託し実施した。

15 事業 参加者数 3,729 人

イ スポーツ振興事業

(ア) スポーツ教室等の実施

市民が生涯にわたりスポーツに親しみ健康増進を図るため、スポーツ教室を実施した。

35 教室 参加者数 7,448 人

(イ) ひらつか市民スポーツフェスティバルの実施

市民のスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、健康で明るいまちづくりに寄与するため実施した。

来場者数 14,471 人

(ウ) 囲碁ボールの普及

囲碁ボールの普及を図るため、交流会の実施や公民館等への講師派遣のほか、指導員認定講習会を実施した。

派遣人数 延べ 91 人

事業件数 208 件 参加者数 4,833 人

指導員認定講習会 2 回 参加者数 25 人

(エ) スポーツ団体等に対する助成・支援

市民がスポーツ関連の各種大会への参加又は優秀な成績を収めた場合に支援金を交付した。

全国大会等出場者及び会場使用への支援 45 件 536,250 円

優秀選手の表彰（小・中・高校生を対象） 個人 30 人 団体 2 件

全国大会出場者（表彰を受けた者を除く）にスポーツの奨励として記念品を贈呈 10 件

(オ) その他

○文化事業とスポーツ事業のジョイント事業

財団が実施する文化事業とスポーツ事業の効果を高めるため、幼稚園や保育園に訪問して幼児を対象としたコンサートとリズム体操のジョイント事業を 7 園で実施した。

ウ まちづくり振興事業

(ア) 自転車振興

- a 駐輪場及び自転車等放置禁止区域の周知等及び交通ルールの遵守、自転車マナーの普及キャンペーン

○放置自転車等一時駐輪利用案内・誘導システム等の実施

○「平塚駅周辺自転車等放置禁止区域と駐輪場マップ」の配布

○スクエアドストレート方式による自転車交通安全教室の実施

○自転車交通安全映像広告の掲出

○交通安全啓発標語板による普及活動

○交通ルールの遵守及び自転車マナーの普及啓発キャンペーンの実施

- b 自転車乗車用ヘルメット購入助成

自転車乗車中のけがの軽減、自転車交通安全の促進及び自転車マナーの向上を図るため、自転車乗車用ヘルメットの購入に係る費用の一部を助成した。

対象者 13歳未満の幼児、児童及び65歳以上の高齢者

助成件数 1,398件(うち高齢者の件数284件)

助成金額 1,398,000円

(イ) 平塚市総合公園の管理運営

平塚市から委託を受け有料スポーツ施設を除く総合公園の管理運営を行った。自主事業として、園内花壇に季節に合わせた花苗を植えた。

(2) 収益事業

ア 駐輪場、駐車場管理運営事業

(ア) 駐輪場の管理運営(レンタサイクルを含む。)

- a 駐輪場の整備・改善

八重咲町公園第3駐輪場塗装等補修工事

代官町第2駐輪場塗装等補修工事

八重咲町公園第3駐輪場自転車一時利用置場及び一時駐車券券売機設置

駅西口第1駐輪場及び駅西口第3駐輪場管制装置更新

代官町第1駐輪場及び八重咲町第1駐輪場管制装置設置

駅西口第1駐輪場改修工事設計業務委託

- b 駐輪場の管理運営(レンタサイクルを含む18施設)

駐輪場	事業収入	278,366,320円
-----	------	--------------

レンタサイクル	事業収入	774,800円
---------	------	----------

(イ) 駐車場の管理運営

- a 紅谷町駐車場の整備・改善

エレベーター主ロープ交換修繕

1 階出入口舗装工事			
b	紅谷町駐車場の管理運営	事業収入	89,145,560 円
c	湘南海岸公園臨時有料駐車場の管理運営		未実施
イ	売店事業		
	・ 総合公園内での売店とレストハウスの運営、スポーツチケットの販売		
		事業収入	11,542,863 円
	・ 自動販売機による飲料水等の販売・電動遊具の設置	事業収入	11,253,226 円
	・ 文化事業におけるグッズ等の販売	事業収入	4,410 円
(3)	その他		
	・ 情報誌「スポーツタウンひらつか」を2回発行		
	・ 地域の情報誌にイベント等を掲載		

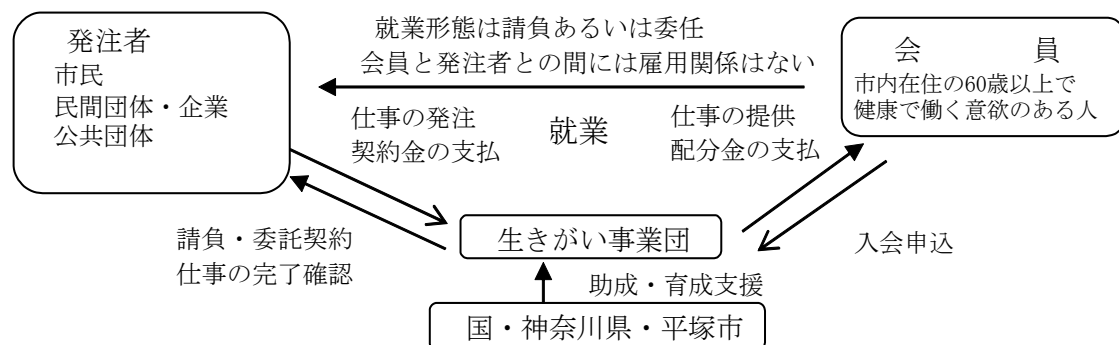
第2章 公益財団法人平塚市生きがい事業団

1 目的及び設立年月日

公益財団法人平塚市生きがい事業団は、高齢者の豊かな経験と知識を社会に役立て、同時に仕事をする事により高齢者自身の生きがいを見いだすことを目的として、市からの基本財産（出資金）200万円により昭和55年8月20日に設立された。

2 事業団のしくみ

会員は、希望する職種を登録し、発注者からの仕事は、事業団が受注する。受注した仕事は、会員が登録した希望職種に合わせて就業する。発注者からの契約金の支払いは事業団に納入される。納入された契約金は、事業団から会員に配分金として支払われる。



3 会 員

- (1) 会員の資格 登録要件は、市内在住の60歳以上で、健康で働く意欲のある人
- (2) 会員登録数

区 分	男 性	女 性	計	区 分	男 性	女 性	全 体
登録人数	1,374人	615人	1,989人	平均年齢	76.2歳	75.0歳	75.8歳

4 仕 事

(1) 内 容

技 術 群	パソコン指導、書道指導、絵画指導、学習指導、経理事務など
技 能 群	大工、襖・障子の張替え、植木の手入れ、洋服のリフォームなど
事 務 群	毛筆あて名書き、毛筆賞状全文書き、一般事務、データ入力、空家管理など
管 理 群	施設管理、守衛、自転車置場管理、駐車場管理など
折衝外交群	店番、集金、パンフレット配布など
一般作業群	屋外清掃、除草、草刈り、屋内清掃、各種製作加工、蜂の巣駆除など
サービス群	家事援助、粗大ゴミの搬出、家具の移動、通院介助、子育て支援など

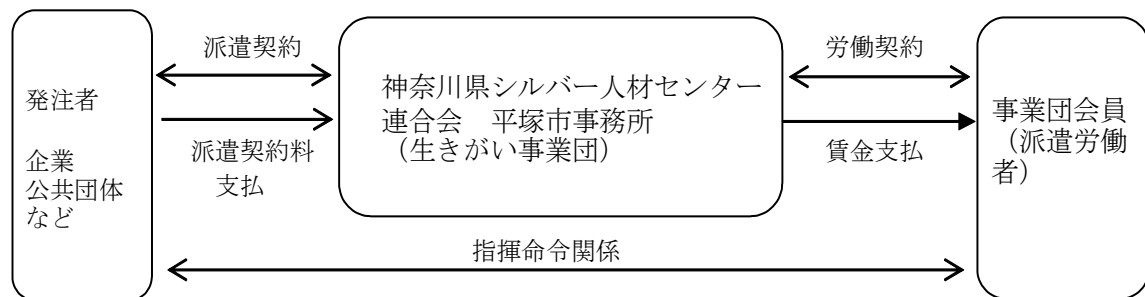
(2) 実 績

受注件数	実就業人数	延就業人数	配 分 金 額
4,390人	860人	96,991人	459,072,943円

5 一般労働者派遣事業

(1) 内 容

平成21年度から、多様な就業メニューの1つとして、通常の請負事業になじまない仕事や発注者から指揮命令を受ける仕事は、シルバー派遣事業として行っている。シルバー派遣事業で働く場合には、会員は労働契約により、派遣労働者として神奈川県シルバー人材センター連合会に雇用され、就業場所である会社などに派遣されて、その就業先の指揮命令を受けて業務に従事する。



(2) 実 績

受注件数	実就業人数	延就業人数	賃 金 総 額
145件	346人	33,566人	167,374,432円

6 有料職業紹介事業

(1) 内 容

平成26年10月から、有料職業紹介事業の届出により、実施できるようになった。有料職業紹介の対象となる求職者は60歳以上の定年退職者等で、通常の請負事業になじまない仕事内容を一般労働者派遣事業以外に、有料職業紹介事業で取り扱うことができるようになった。

(2) 実 績

紹介件数	年間就業会員数	賃 金 総 額
0件	0人	0円

※有料職業紹介事業

有料職業紹介事業とは、職業紹介に関し手数料又は報酬を受けて行う職業紹介事業をいいます。有料職業紹介事業は、職業安定法（以下「法」といいます。）第32条の11の規定により求職者

に紹介してはならないものとされている職業（具体的には港湾運送業務に就く職業及び建設業務に就く職業がこれに当たります。）以外の職業について、法第30条第1項の厚生労働大臣の許可を受けて行うことができます。

(以上、厚生労働省パンフレットから <http://www.mhlw.go.jp/general/seido/anteikyoku/manual2/>)

第3章 社会福祉法人平塚市社会福祉協議会

1 目的と設立年月日

平塚市社会福祉協議会は、住民を主体にした地域福祉の推進役で、地域住民、関係団体とともに福祉活動を推進することを目的とし、その中核を担う民間組織である。昭和28年4月1日に設立され、昭和50年3月31日に法人の認可を受けている。

事業は、福祉のまちづくりを目標に地区社会福祉協議会、各種ボランティア、当事者団体等との連携、民生委員児童委員との連絡調整、ボランティアの育成指導、法外援護などを中心に進めている。また、市・神奈川県社会福祉協議会からの受託、共同募金、社会福祉基金などの事業を通して地域に密着した幅広い活動を展開している。

2 援護事業

(1) 要援護者等慰問活動事業

夏期、年末慰問金支給

生計困難世帯

夏期

403 世帯

年末

406 世帯

(2) 低所得世帯児童援護

区分 対象	修 学 旅 行 費	入学祝・被服購入費	卒業祝
小 学 生 (人)	27	24	—
中 学 生 (人)	40	44	41
金 額 (円)	535,000	2,480,000	820,000

(3) 交通遺児援護

交通遺児等に対する激励金として、18歳以下の遺児等に対し1人15,000円を交付している。

交通遺児激励金

5 件

75,000 円

(4) 生活福祉資金貸付金事業

区 分	総合支援資金	福祉資金 (緊急小口資金を含む)	教育支援資金	計
件 数	0	10	16	26
金額(円)	0	1,679,000	7,642,000	9,321,000

臨時特例つなぎ資金貸付

0 件

0 円

(5) 生活支援事業

ア 行旅人旅費支給事業

22 件

イ 生活支援相談（生計支援）

延182 件

(6) 相談援助事業

ア 地区ふれあい福祉相談（地区社協で実施）

1,129 件

イ 地区在宅福祉相談（地区社協で実施）

530 回

ウ ボランティア相談

569 件

3 日常生活自立支援事業

(1) 相談及び契約件数

ア 相談援助活動	延 2,668 件
新規依頼相談	延 228 件
日常生活自立支援に関するもの	延 2,300 件
その他	延 140 件
イ 契約件数	118 件

(2) 訪問活動

ア 専門員・担当者の訪問活動	延 69 回
イ 生活支援員の訪問及び活動回数	延 1,777 回

4 ひらつか地域介護システム会議の運営

市社協が事務局となり、各種サービスを提供する事業者や関係機関の連絡調整体制及び利用者に対する情報提供体制を確立し、介護サービス等の信頼性の確保と質の向上、充実及び介護保険制度の円滑な運営を図り、高齢者等の福祉の増進に寄与することを目的として運営した。

(1) ひらつか地域介護システム会議	延 10 回
(2) 事業別連絡会	延 38 回
(3) ひらつか地域介護システム会議主催による研修等	延 38 回

5 子育て支援事業

(1) 子育て支援センター	利用者 12,363 人
(2) ファミリー・サポート・センター	
会員数	975 人（支援会員 273 人 依頼会員 688 人 兼ねている会員 14 人）
問い合わせ件数	延 3,958 件 事前、顔合わせ件数 延 171 件
活動実績	延 4,012 件

6 その他（育成・啓発）事業

(1) ボランティア育成講座（福祉学習指導者・知的障がい児・福祉ボランティアスクール・精神保健・保育初心者・親子スクール・サロンボランティア子ども食堂学習支援）	延 109 人
(2) 専門的なボランティア養成講座 （点訳・拡大図書・音訳・手話・要約筆記・傾聴）	延 424 人
(3) 学校、地域等ボランティア活動及び体験学習へ協力	44 件 延 9,464 人
(4) 善意による寄託金	
社会福祉基金	53 件 2,059,135 円
交通遺児へ	4 件 260,907 円
(5) 共同募金（年末たすけあい配分金）	
生計困難世帯年末慰問金	406 世帯 3,860,000 円

一般遺児激励金	68 人	1,020,000 円
修学旅行支度金	67 人	535,000 円
地域活動支援センター	15 か所	1,018,528 円
障がい者グループホーム・ケアホーム	5 か所	180,840 円
障がい児学童保育	8 か所	271,538 円
地区社協活動事業	38 地区	2,442,800 円
要援護者実態把握活動事業	1 か所	2,768,000 円
在住外国人共生事業	3 か所	350,000 円
福祉団体補助金	15 団体	1,402,000 円
その他		1,119,888 円